



8

昭和34年5月起案

昭和34年5月28日 2850 円

事業計画書

共同石炭
業株式会社

日吉鋳業所



目 次

事實計画概要	1	労働計画表	7
34年度进口別出賃品表	2	国外関係工事定表	8
34年度新制出賃計画表	3	本台の機械器具購入予定表	
機械代收入予定表	4	足賃計画の摘要	9
34年度経費予算生産原料表	5	足賃工事計画簡略表	10
経費摘要表	6	竹炭産、杉谷ニ又此足賃工事表	11
		竹炭、杉谷ニ又此足賃工事内訳表	12

拆 出 期	月 別 年1943	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
因吉陸中煤	6.300	加 1030	1050	1070	1100	1120	1170	1200	1220	1250	1260	1300	1300	14750
因吉連煤	6.500	4900	5010	5060	5200	5660	5550	5800	5810	6000	5970	6570	6670	68200
因吉煤粉	5.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
因吉炭粉	5.000	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	3600
因吉木炭	3.000	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
因吉煤粉	6.200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	14400
因吉煤粉	5.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二番二林	5.000	520	520	520	540	600	580	620	620	630	620	700	700	7180
大谷明西	6.000	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600
合 計		8100	8250	8300	8500	9100	8950	9350	9300	9540	9500	10300	10300	109500

猪粪代收入户交款

(一、二、三、四)

4

猪 粪 别	猪粪0001-	数 量	单 价(元/担)	全 额	猪粪0001-	单 价(元/担)	猪粪0001-	单 价(元/担)
日吉北中猪	6.350	1.196	5.120	6.133.000	7.824.000	0.804		5.120
日吉南猪	6.500	5.600	4.467	25.270.400	26.746.000	0.807		4.467
日吉北猪	5.000	0	0	0	0	0		0
日吉南猪	5.000	300	2.934	850.200	1.500.000	0.807		2.934
日吉北猪	3.000	100	2.000	200.000	300.000	0.667		2.000
日吉南猪	1.200	1.200	4.221	5.065.200	7.440.000	0.601		4.221
竹类明后	5.000	0	0	0	0	0		0
大田北猪	5.000	498	3.058	1,529.600	2,590.000	0.612		3.058
大田南猪	6.000	20	3.300	66.000	300.000	0.600		3.300
合 计		9.120		37,622.600	57,010.000			

1994年度經常子規生産原価表

新修新式

7

区	内	新式	新修新式					备 注
			33年式	34年式	35年式	36年式	37年式	
内	新式	新式	27	26	21	101	102	新式新式新式
		新式	28	27	27	27	27	
		新式	17	23	14	24	24	
		新式	17	23	14	24	24	
		新式	17	23	14	24	24	
外	新式	新式	187	104	211	223	224	新式新式新式
		新式	22	26	26	41	41	
		新式	28	26	26	26	26	
		新式	4	4	4	4	4	
		新式	23	23	23	23	23	
		新式	20	20	20	20	20	
		新式	17	21	21	21	21	
		新式	4	4	4	4	4	
		新式	11	16	16	16	16	
		新式	6	6	6	6	6	
		新式	4	4	4	4	4	
		新式	25	28	28	28	28	
		新式	174	201	206	211	211	
		新式	261	410	417	426	426	
		新式						
外	新式	新式	27	27	27	27	27	新式新式新式
		新式	27	27	27	27	27	
		新式	27	27	27	27	27	
外	新式	新式	22	22	22	22	22	新式新式新式
		新式	22	22	22	22	22	

1. 竹炭坑関係工事

特地区の可採炭量の減少に伴ひこれの代償区域として深部区域の開采工事で33年12月より杉谷印振並と本協約は着手して前者が昭和34年度に於ては本協、昭和年度を引続き振並10月に振並以後此部区域を振並の上1月より振並11月間を2月より2月にて2300万の炭出計画である。

2. 杉谷二又坑関係工事

現成の炭出2500~2600万を要するれば34年に於て特地区の可採炭量の約80%を振並にするので、これが代償として深部区域の掘入で、大開入工を開始したの次第、並部230~240万を振並34年12月間を2月より2月間炭出2500万になるよう計画である。

3. 一又坑関係工事

三井炭田の振並により三井炭田振並2500万、を振並する必要のため杉谷二又坑で、同二又坑を振並のため33年12月より本協振並は着手して振並が、34年5月には本協の振並炭出2500万、の炭出計画で8月に本協の炭出完了後は1800万、の炭出計画である。

4. 坑外設備関係工事

1. 炭住建設工事

34年度の計画を要修するためには、現成炭田の増強となる予定で34年度1月より竹炭坑は建て、炭田の炭田となり杉谷振並上からも約半額の炭出を確保するため新設と計画した。

项 目 名 称	单 位	资 金 来 源 分 类														
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	跨年数		
竹质收购费支出	元	7807.200	1017.200	904.200	819.200	761.200	957.200	819.200	842.000	267.000	930.000	218.000	943.000	262.000	9807.000	
办公用品收购费支出	元	8401.000	819.200	819.200	984.200	1107.200	984.200	819.200	784.000	670.000	980.000	267.000	930.000	262.000	8140.000	
竹质收购工费收购费支出	元	5,882.000	1011.000	1911.000	916.000	386.000	107.000	119.000	809.000	204.000	123.000	92.000	192.000	12.000	6,882.000	
其他建设费支出	元	16,600.000	0	1,000.000	1,000.000	1,000.000	1,600.000	1,000.000	1,000.000	1,000.000	1,000.000	1,000.000	1,000.000	1,000.000	16,600.000	
合 计	元	38,679.200	2,819.400	3,704.400	2,718.400	2,254.400	2,649.400	2,521.400	3,026.000	2,440.000	2,972.000	1,210.000	3,676.000	2,596.000	38,679.200	

[illegible]

杨海云又比超获五净吸

[illegible]

品 名	尺 寸	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	音
反 振 板	1 尺	40 1,080												1,080
6 吋 バイブ	300 ^m	550												550
鏡 面 式 バイブ	4 尺		320	320										640
銅 水 管	240 ^m		48	48										96
銅 網	8 尺		120		120			120	120					480
銅 管	680 ^m		144		144			144	144					576
音 反 振	140 ^m		320					320						640
パイプ タイプ	170 ^m	110	85	57	72	57								285
振 蕩 ケーブル	600 ^m		360				120	180		120		180		560
キャットウォーク	40 ^m	40						40			80			160
振 蕩 板	1760 ^m	47	34	38	50	50	34	25	20	13	13	13	13	348
パイプ 一 音	50 ^m	30												90
和		1,023	1,411	485	286	109	134	509	284	193	77	173	13	5,553

